

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成21年8月6日(2009.8.6)

【公開番号】特開2008-157601(P2008-157601A)

【公開日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-027

【出願番号】特願2006-350333(P2006-350333)

【国際特許分類】

F 2 4 F 11/02 (2006.01)

F 2 5 B 1/00 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 11/02 1 0 4 A

F 2 5 B 1/00 3 9 7 E

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月23日(2009.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

室内熱交換器を備えた室内機と、圧縮機、切替弁、減圧装置及び室外熱交換器を備えた室外機とが配管を介して接続されて一冷媒系統をなし、前記室内熱交換器から温熱又は冷熱を供給し、前記室内機に付属し空間内の温度を検出する温度センサをそれぞれ備えた冷凍空調装置を複数備え、該複数の冷凍空調装置の室内機が同一空間内に複数設置される冷凍空調システムにおいて、

前記複数の冷凍空調装置に接続された一つのリモコンと、

各冷凍空調装置に設けられ、使用温度センサ及び優先運転の選択設定を行う制御装置とを備え、

前記使用温度センサとして選択された温度センサの出力に基づいて各室内機に吸い込まれる室内空気温度を同一温度にし、且つ、選択された特定の冷凍空調装置を他の冷凍空調装置に優先して運転させることを特徴とする冷凍空調システム。

【請求項 2】

前記リモコン内に温度センサを備え、当該温度センサが使用温度センサとして選択され、当該温度センサの出力に基づいて各室内機に吸い込まれる室内空気温度を同一温度にすることを特徴とする請求項 1 記載の冷凍空調システム。

【請求項 3】

前記冷凍空調装置は吸い込み空気温度に補正をかけるか否かを設定する設定手段をそれぞれ備え、

該設定手段により吸い込み空気温度に補正をかけると設定された冷凍空調装置は、吸い込み空気温度に所定の補正をかけて運転し、前記補正内容に応じて当該冷凍空調装置以外の冷凍空調装置又は当該冷凍空調装置を優先運転させることを特徴とする請求 1 又は 2 記載の冷凍空調システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

この発明に係る冷凍空調システムは、室内熱交換器を備えた室内機と、圧縮機、切替弁、減圧装置及び室外熱交換器を備えた室外機とが配管を介して接続されて一冷媒系統をなし、前記室内熱交換器から温熱又は冷熱を供給し、前記室内機に付属し空間内の温度を検出する温度センサをそれぞれ備えた冷凍空調装置を複数備え、該複数の冷凍空調装置の室内機が同一空間内に複数設置される冷凍空調システムにおいて、前記複数の冷凍空調装置に接続された一つのリモコンと、各冷凍空調装置に設けられ、使用温度センサ及び優先運転の選択設定を行う制御装置とを備え、前記使用温度センサとして選択された温度センサの出力に基づいて各室内機に吸い込まれる室内空気温度を同一温度にし、且つ、選択された特定の冷凍空調装置を他の冷凍空調装置に優先して運転させるものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

この発明に係る冷凍空調システムにおいては、複数の冷凍空調装置に対してリモコンを共通にし、複数の室内機の目標設定温度をそれぞれ同一に設定するとともに、前記吸い込み空気温度を同一温度にし、且つ、特定の冷凍空調装置を他の冷凍空調装置に優先して運転させるようにしており、このため、例えば複数台の冷凍空調装置が同時に運転を開始し、能力過剰ですぐに設定温度となり停止するというような、頻繁な運転・停止の繰り返しを防ぐことができるので、消費電力量の低減が可能になっており、また、冷凍空調装置の発停回数を減らすことで高寿命化が可能になっている。また、定期的に優先順位を変更することで運転時間の平準化が実現できる。

【手続補正 4】

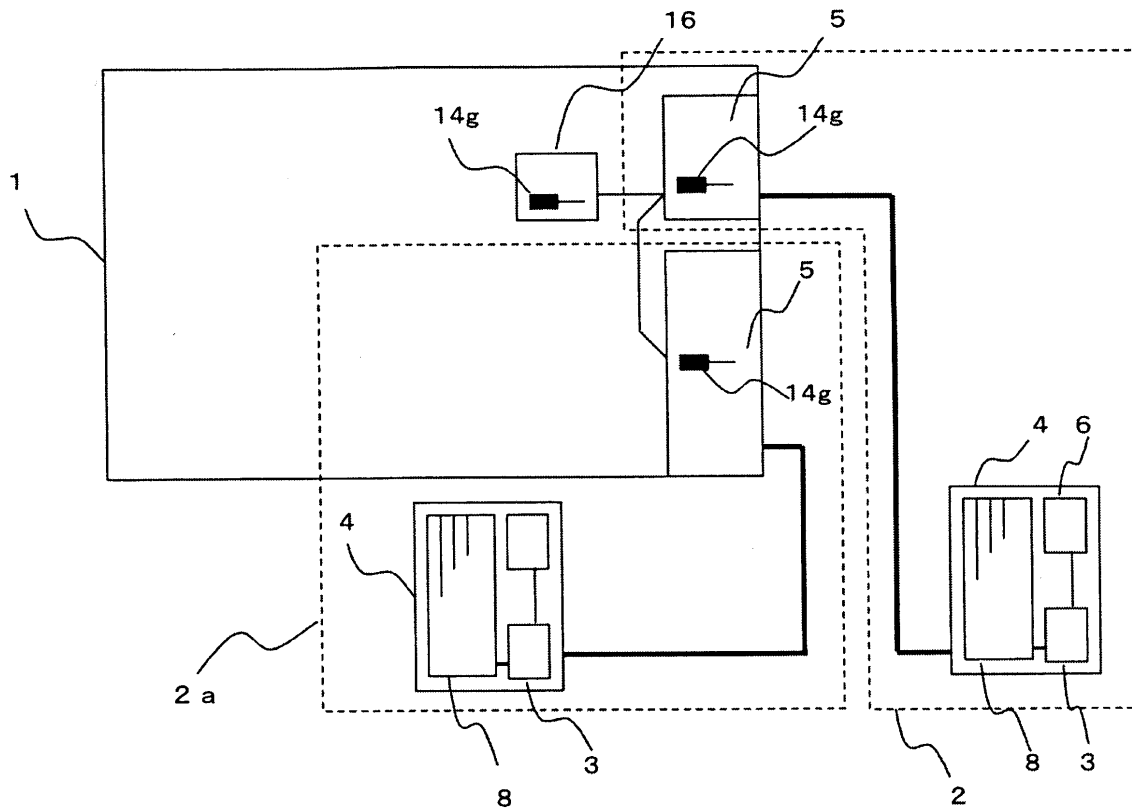
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】



- 1 空調対象空間 2, 2a 冷凍空調装置 3 圧縮機 4 室外機 5 室内機
 6 計測制御装置 7 四方弁 8 室外熱交換器 9 第1膨張弁
 10 室内機熱交換器 11 第2膨張弁 12 ガス管 13 液管